



2017.2.1 ニュースレター第 79 号

ゆる.ぷら倶楽部

まちづくり提案制度 募集強化月間！

住民同士がふれあいを深めるための取り組みやユニークなイベントの開催など町(地域)を元気にしていく意見・実践提案を募集します。あなたのひらめき、工夫や行動をまちづくりへ生かしませんか。



意見提案

社会的または地域的な課題を解決するアイデアを募集します。
(今までの採択例)

○ナイス smile (笑顔) 賞 ○しばた100選の選定 など

実践提案

提案者、町、町民のみなさんとの協働で町(地域)を元気にしていく実践活動を募集します。

(今までの採択例)

○しばた匠まつり ○柴田町東西対抗チャリティ歌祭 など

スタートアップ提案

新たに活動をはじめ、または活動を始めて間もない団体の実践活動を募集します。

(今までの採択例)

○0歳児とママの居場所づくり、○白石川河川敷の環境整備 など

※提案制度に関する詳しい内容を記載した募集要領は、まちづくり政策課、まちづくり推進センター、槻木事務所および各生涯学習センターに備え付けているほか、町ホームページからもダウンロードできます。

“ゆる.ぷら” facebook ページ

ゆる.ぷらのスタッフがゆる.ぷらのことやまちづくり、町内外のイベント情報などを発信しています。興味がある方は「ゆる.ぷら facebook」で検索または右のQRコードからアクセスしてください。



今月号の目次

2 ページ目

● 2月の体験会のご案内

ひなまつりをテーマにして、4つの体験会が日替わりで開催されます。

3 ページ目

● 2月ギャラリーのご案内

● 1月ギャラリー・12月体験会の様子

4 ページ目

● フットパスのこぼれ話

【柴田町地域おこし協力隊より】

● スタッフコメント

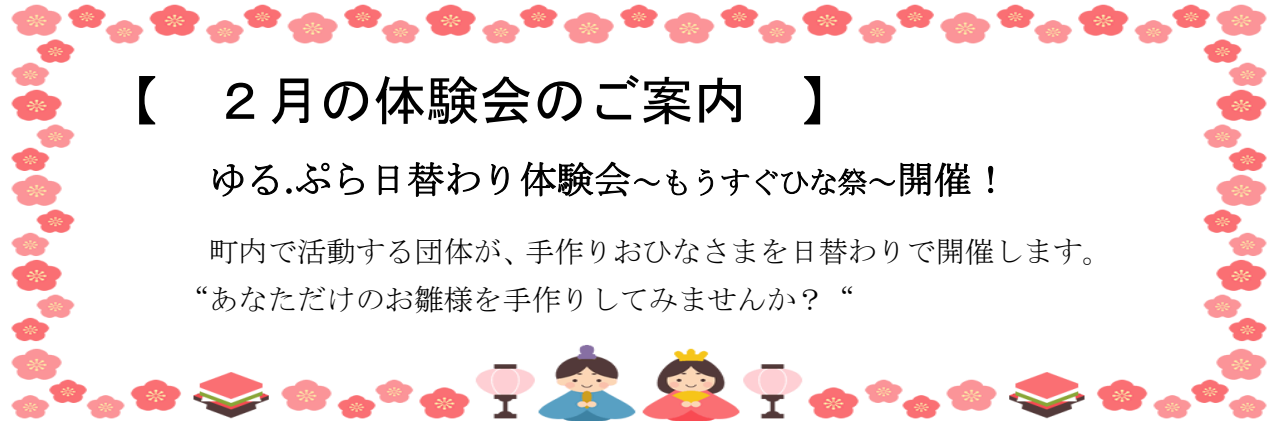
“ゆる.ぷら” スタッフから一言！

ゆる.ぷら インフォメーション

【 2月の体験会のご案内 】

ゆる.ぷら日替わり体験会～もうすぐひな祭～開催！

町内で活動する団体が、手作りおひなさまを日替わりで開催します。
“あなただけのお雛様を手作りしてみませんか？”



○ゆる.ぷら日替わり体験会のスケジュール

参加を希望される方は、申込
期限までにゆる.ぷら（86-
3631）へご連絡ください。



2/23 Thu 10:00~12:00

クラフトテープで作る
「おひなさま（台付き）」

費用 500円（材料代）
持ち物 はさみ・

木工ボンド・洗濯バサミ 10個

定員 8人

申込 2/21（火）まで

講師 クラフトテープサークル

倶楽婦人（くらふと）の会



2/24 Fri 10:00~12:00

ちりめんで作る
「小さなうさぎ雛」

費用 600円（材料代）
持ち物 針・糸（白と赤）

待ち針・はさみ

定員 10人

申込 2/21（火）まで。

講師 つるし飾りサークル 椿の会

※ギャラリー特設会場にて開催します。



2/25 Sat 10:00~12:00

おひなさまと飾ろう

「ブリザーブドフラワー」

（ピンク・紫のどちらかを申し込んでください。）

費用 1,300円（材料代）

持ち物 はさみ・カッター
定規・持ち帰り袋

定員 10人 ※小学生以下は保護者同伴。

申込 当日まで

講師 ベルフルール 吉村氏



2/26 Sun 10:00~12:00

和柄生地で作る

「小さなおひなさま」（台付き）

費用 1,000円（材料代）
持ち物 針・糸・木工ボンド
5mm幅の両面テープ

定員 8人

申込 2月25日（土）まで

講師 アトリエフルール 吉田美香氏





ゆる.ぷら インフォメーション



【 2月のギャラリーのご案内 】

● 12日(日) 夢尾見太郎「おしゃべり口笛コンサート」

テーマ:「♪この季節食べ過ぎていませんか♪」

時間:13:30~14:00

ゆる.ぷらでまったりと昼下がりをすごしませんか。

1月の第70回記念
コンサート風景より ⇒



● 26日(日) しばたおもちゃ病院開院

“ゆる.ぷら”にて 開院!

時間:10:00~12:00

※部品を交換した場合、実費をいただくことがあります。



● 2月21日(火)~3月5日(日)

「minako・imalier 小さな作品展 ~夢を実現させるための第一歩~」

初めての水彩画作品展で緊張しています。「imalier イマリエ」は、今を伝えるアトリエが欲しい!という気持ちから名づけました。一步一步少しずつ前進していきたいと思っています。作品は、感じたことを空想画として水彩画と色鉛筆で表現してみました。

● 2月1日(水)~2月19日(日)「ゆる.ぷら みんなの書道展」

酉年を迎えて、ご来館の方に「夢」を書初めしていただきました。楽しい一年が過ぎますように、色々な年代の方の夢をゆる.ぷらギャラリーに飾ります。まだ、書いてない方は、どうぞ期間中も書いてみてください。

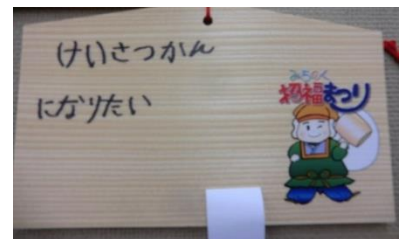


【 1月のギャラリー&12月体験会の様子 】

● 12月27日(火)~1月22日(日)「1/2(にぶんのいち) 成人招福絵馬展」

「みんなの夢が叶いますように。」

柴田町の小学校4年生の夢に驚く方が多く、笑顔あふれる展示になりました。新聞やテレビの取材まで来て、とても盛り上がりました。



● 12月24日(土)

「オカリナワークショップ&クリスマスコンサート」

2種類のオカリナを曲ごとに使い分け、豊かな音色が館内に響いたコンサートでした。オカリナだけでなく、歌も歌っていただきました。



● 12月25日(日)「民話お話の会」

柴田さんの低い声が響き、とてもいい雰囲気です。民話を話していただきました。「十二支の由来」「貧乏神と福の神」「大里峠の地藏様」を話していただきました。



【柴田町地域おこし協力隊 より】

フットパスのこぼれ話



柴田町の魅力を内外に発信するべく、『ゆる.ぶら』を拠点に活動中の柴田町地域おこし協力隊北浦です。柴田町を散策していると、お寺や神社の境内で動物の像を見かけることがあります。狛犬や狛獅子、狐はよく見られますが、先日のフットパス槻木町中東コースの途中、久須志神社で蛙の像を見つけました。

このような動物は、神様のお使いとして「神使(しんし)」などと呼ばれます。この蛙の像の台座には、「天恵水」と刻まれているので、「水神」として祀られているようです。

さて、それに加えて『蛙』には色々なものが「かえる」「お金がかえる」「わかがる」「さかえる」「かながえる」「ぶじかえる」などのご利益があるとされています。特に蛙6匹の組み合わせで「むかえる」という意味になるとか。

そういえば、そろそろ「お金が返る」確定申告の季節。蛙様に願をかけつつ申告してみるのはいかがでしょう。



久須志神社の蛙の像

※神使像や謎の石碑など、柴田町で面白いものをみつけたら北浦までご一報ください。取材に行きます！

柴田町地域おこし協力隊 北浦 鑑久(あきひさ)

2017年を迎えてあっという間に1カ月が過ぎました。1月中旬頃から寒くなり雪が積もることがあり、ようやく冬らしくなりました。また、3月のひなまつりに向けて楽しい体験会がゆる.ぶらで開催されることになりました。ひなまつりの雰囲気味わえる作品ばかりです。皆さまのご来場をお待ちしています。 **ゆる.ぶらスタッフ(駒板)**

(お問合せ先)

■しばたまち交流ひろば“ゆる.ぶら”(イオンタウン柴田内) 開館時間 10:00~18:00
 TEL 86-3631 FAX 86-3641 eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp
 <2月の休館日:6日、13日、20日、27日の月曜日 >
 ■柴田町まちづくり政策課 TEL 54-2111 FAX 55-4172

★“ゆる.ぶら”とは?

町民のみなさんや地域コミュニティ、市民活動団体などによる、まちづくり活動を総合的に支援する施設です。町民、自治会、学校や企業のみなさんとの間で協働によるまちづくりを推進することも目的としています。

★“ゆる.ぶら”の機能は?

- ①まちづくり活動の場の提供
会議やイベント、印刷、活動報告や作品展示など
- ②まちづくり活動に関する情報の収集・提供
チラシ・ポスターの受付、ボランティア・助成金情報など
- ③まちづくり活動に関する相談への対応 など



◀柴田町まちづくり推進センターFacebook ページで随時“ゆる.ぶら”情報発信中! ▶